

令和2年度第3回市政モニターアンケート結果

テーマ 「相模原駅北口地区（相模総合補給廠一部返還地）のまちづくりに関する市民意識調査について」

- (1) 対象 市政モニター 106人
(2) 回答者数 100人
(3) 実施機関 令和2年10月29日（木）から11月27日（金）まで
(4) 目的 相模原駅北口地区（相模総合補給廠一部返還地）のまちづくりについては、令和2年5月に公表したコンセプト「多様な交流が新たな価値をうみだす ライフ×イノベーション シティ」や市民アンケート等を基に、相模原駅北口地区まちづくり推進会議（以下、「推進会議」という。）において、駅北口地区に導入する機能を取りまとめていく予定です。
本アンケートは、推進会議において、活発な議論を行うための資料とするために実施いたしました。

問7から問25の「動物愛護に係る意識調査について」は、別途掲載します。

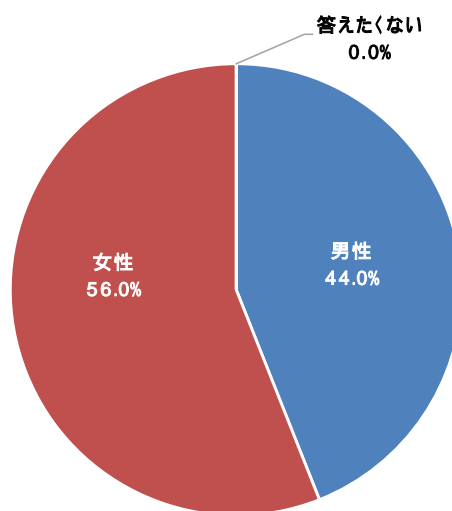
【基本的項目についてお伺いします。】

【問1】 あなたの性別をお伺いします。（回答は1つ）

1 男性 2 女性 3 答えたくない

選択肢	回答数	回答分布
男性	44	44.0%
女性	56	56.0%
答えたくない	0	0.0%
計	100	100.0%

回答された方の性別は以上のとおりです。

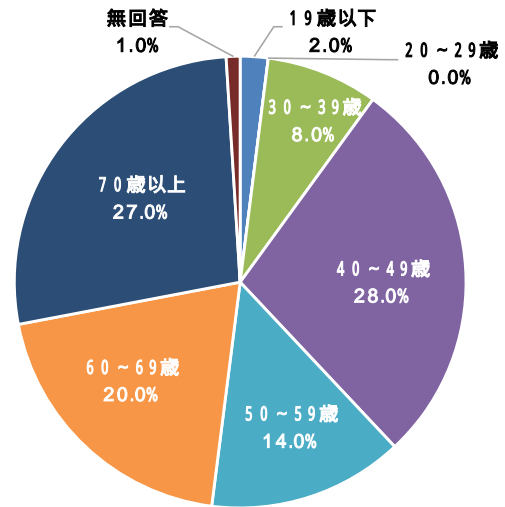


n=100

【問2】 あなたの年齢をお伺いします。（回答は1つ）

1	19歳以下	2	20～29歳	3	30～39歳	4	40～49歳
5	50～59歳	6	60～69歳	7	70歳以上		

選択肢	回答数	回答分布
19歳以下	2	2.0%
20～29歳	0	0.0%
30～39歳	8	8.0%
40～49歳	28	28.0%
50～59歳	14	14.0%
60～69歳	20	20.0%
70歳以上	27	27.0%
無回答	1	1.0%
計	100	100.0%



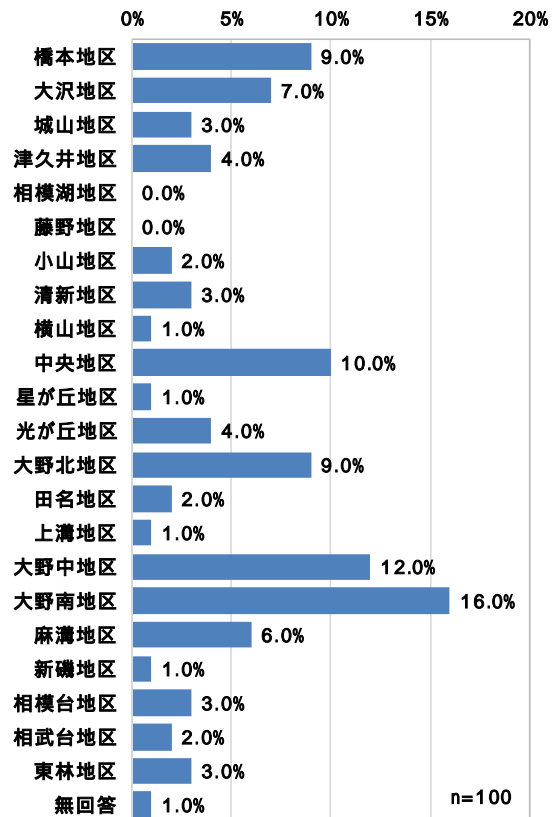
回答された方の年齢層は以上のとおりです。

n=100

【問3】 あなたのお住まいの地区をお伺いします。（回答は1つ）

《緑区》	1 橋本	2 大沢	3 城山	4 津久井	5 相模湖	6 藤野
《中央区》	7 小山	8 清新	9 横山	10 中央	11 星が丘	12 光が丘
《南区》	13 大野北	14 田名	15 上溝	16 大野中	17 大野南	18 麻溝
	19 新磯	20 相模台	21 相武台	22 東林		

選択肢	回答数	回答分布
橋本地区	9	9.0%
大沢地区	7	7.0%
城山地区	3	3.0%
津久井地区	4	4.0%
相模湖地区	0	0.0%
藤野地区	0	0.0%
小山地区	2	2.0%
清新地区	3	3.0%
横山地区	1	1.0%
中央地区	10	10.0%
星が丘地区	1	1.0%
光が丘地区	4	4.0%
大野北地区	9	9.0%
田名地区	2	2.0%
上溝地区	1	1.0%
大野中地区	12	12.0%
大野南地区	16	16.0%
麻溝地区	6	6.0%
新磯地区	1	1.0%
相模台地区	3	3.0%
相武台地区	2	2.0%
東林地区	3	3.0%
無回答	1	1.0%
計	100	100.0%



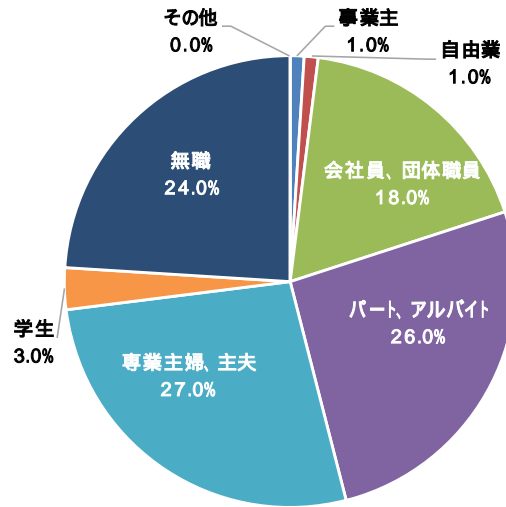
回答された方のお住まいの地区は以上のとおりです。

n=100

【問4】 あなたの職業をお伺いします。(回答は1つ)

- 1 事業主 2 自由業 3 会社員、団体職員 4 パート、アルバイト
5 専業主婦、主夫 6 学生 7 無職 8 その他

選択肢	回答数	回答分布
事業主	1	1.0%
自由業	1	1.0%
会社員、団体職員	18	18.0%
パート、アルバイト	26	26.0%
専業主婦、主夫	27	27.0%
学生	3	3.0%
無職	24	24.0%
その他	0	0.0%
計	100	100.0%



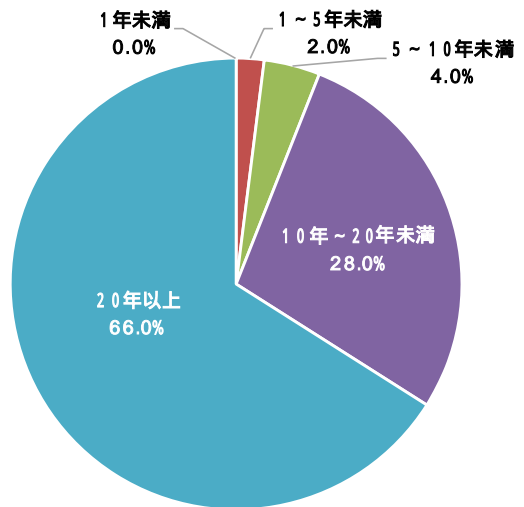
回答された方の職業は以上のとおりです。

n=100

【問5】 あなたは相模原市に住んで何年になりますか。(回答は1つ)

- 1 1年未満 2 1～5年未満 3 5～10年未満 4 10～20年未満 5 20年以上

選択肢	回答数	回答分布
1年未満	0	0.0%
1～5年未満	2	2.0%
5～10年未満	4	4.0%
10～20年未満	28	28.0%
20年以上	66	66.0%
計	100	100.0%



回答された方の居住年数は以上のとおりです。

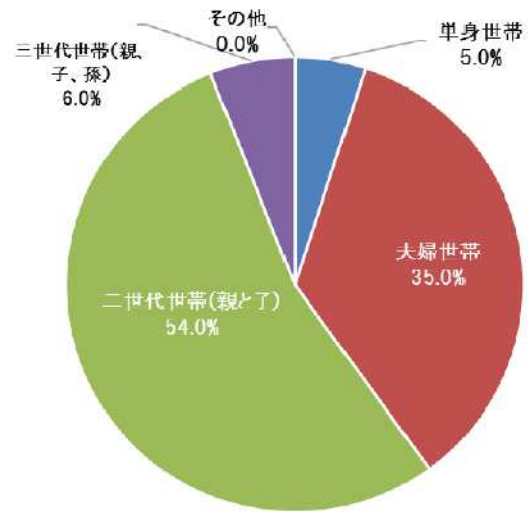
n=100

【問6】 あなたの家族構成をお伺いします。(回答は1つ)

- 1 単身世帯 2 夫婦世帯 3 二世代会世帯(親と子) 4 三世代会世帯(親、子、孫) 5 その他

選択肢	回答数	回答分布
単身世帯	5	5.0%
夫婦世帯	35	35.0%
二世代会世帯(親と子)	54	54.0%
三世代会世帯(親、子、孫)	6	6.0%
その他	0	0.0%
計	100	100.0%

回答された方の家族構成は以上のとおりです。



n=100

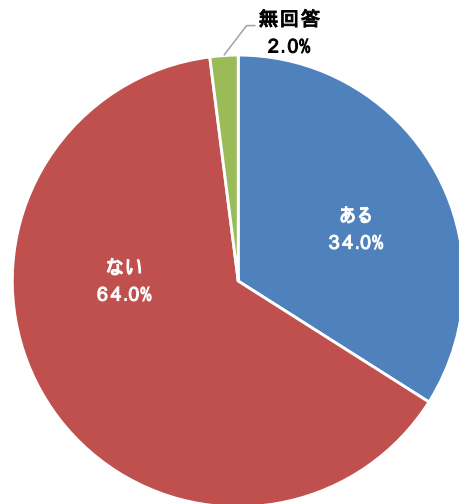
【まちなかの居場所についてお伺いします】

【問26】 あなたは、自宅や職場、学校以外に居場所がありますか。(回答は1つ)

- 1 ある(問27へ) 2 ない(問30へ)

選択肢	回答数	回答分布
ある	34	34.0%
ない	64	64.0%
無回答	2	2.0%
計	100	100.0%

回答された方のうち、まちなかに居場所があると回答された方は 34.0%という結果となりました。



n=100

問26で「1 ある」と回答した方へお伺いします

【問27】 その居場所はどこ（場所）ですか。具体的にお書きください。

主な回答

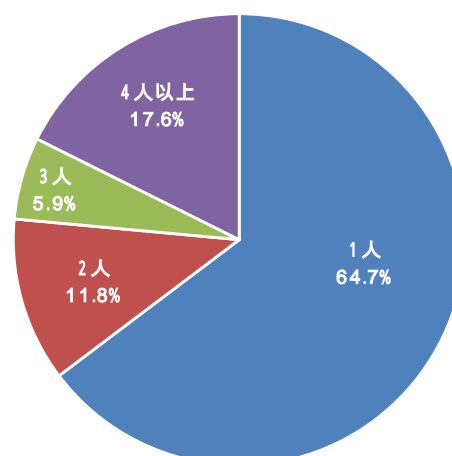
- ・図書館（11件）
- ・公園（8件）
- ・公民館（7件）
- ・フィットネスクラブ、スポーツジム（4件）
- ・体育施設（3件）
- ・実家、友達の家（3件）
- ・趣味のサークル等（3件）
- ・高齢者支援施設（2件）
- ・教会
- ・大型商業施設 等

まちなかに居場所がある方にその場所が具体的にどのような場所かを尋ねたところ、「図書館」という回答が最も多く、次いで「公園」、「公民館」という結果となりました。

【問28】 あなたは、問27でお答えいただいた場所に何人で行きますか。最も当てはまるものをお答えください。（回答は1つ）

1 1人	2 2人	3 3人	4 4人以上
------	------	------	--------

選択肢	回答数	回答分布
1人	22	64.7%
2人	4	11.8%
3人	2	5.9%
4人以上	6	17.6%
計	34	100.0%



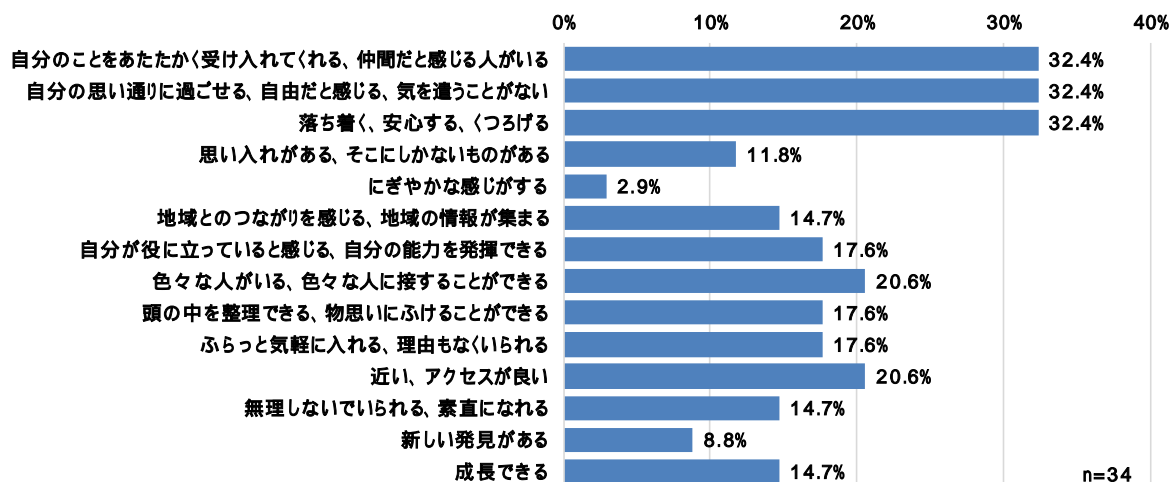
n=34

まちなかに居場所がある方に、その場所へ行く際の人数を尋ねたところ、「1人」が64.7%と最も多く、次いで「4人以上」が17.6%、「2人」が11.8%という結果となりました。

【問29】 あなたにとって、問27でお答えいただいた場所はどんなところですか。当てはまるもの
のうち、上位3つまでお答えください。(上位3つまで回答)

- 1 自分のことをあたたかく受け入れてくれる、仲間だと感じる人がいる
- 2 自分の思い通りに過ごせる、自由だと感じる、気を遣うことがない
- 3 落ち着く、安心する、くつろげる
- 4 思い入れがある、そこにしかないものがある
- 5 にぎやかな感じがする
- 6 地域とのつながりを感じる、地域の情報が集まる
- 7 自分が役に立っていると感じる、自分の能力を発揮できる
- 8 色々な人がいる、色々な人に接することができる
- 9 頭の中を整理できる、物思いにふけることができる
- 10 ふらっと気軽に入れる、理由もなくいられる
- 11 近い、アクセスが良い
- 12 無理しないでいられる、素直になれる
- 13 新しい発見がある
- 14 成長できる

選択肢	回答数	回答分布
自分のことをあたたかく受け入れてくれる、仲間だと感じる人がいる	11	32.4%
自分の思い通りに過ごせる、自由だと感じる、気を遣うことがない	11	32.4%
落ち着く、安心する、くつろげる	11	32.4%
思い入れがある、そこにしかないものがある	4	11.8%
にぎやかな感じがする	1	2.9%
地域とのつながりを感じる、地域の情報が集まる	5	14.7%
自分が役に立っていると感じる、自分の能力を発揮できる	6	17.6%
色々な人がいる、色々な人に接することができる	7	20.6%
頭の中を整理できる、物思いにふけることができる	6	17.6%
ふらっと気軽に入れる、理由もなくいられる	6	17.6%
近い、アクセスが良い	7	20.6%
無理しないでいられる、素直になれる	5	14.7%
新しい発見がある	3	8.8%
成長できる	5	14.7%
回答者数	34	-



まちなかに居場所がある方に、その場所の雰囲気を探ねたところ、「自分を受け入れてくれる」「自由」「安心」等が得られる場所であるという回答が多い結果となりました。

【新型コロナウイルスによる生活の変化についてお伺いします】

【問30-1】 新型コロナウイルスが感染拡大前と現在を比べ、あなたの生活の中でどのような変化がありましたか。

【以前との変化】

- 1 以前より増えた
- 2 以前と変わらない
- 3 以前より減った
- 4 わからない(該当なし)

(1) 買物について

インターネットショッピングの利用
1人または少人数で空いた時間に行く
電子決済の利用
計画を立てて、素早く済ます
サンプルなど展示品への接触

(2) 娯楽・スポーツ等について

公園等は、空いた時間、場所を選ぶ
筋トレや映画等は自宅で動画を活用した
予約制を利用し、ゆったりと

(3) 公共交通機関の利用について

利用頻度
公共交通機関内での会話
混んでいる時間帯の利用
徒歩や自転車、自家用車を利用

(4) 食事について

持ち帰りや出前、デリバリーの利用
屋外空間で気持ちよく
大皿は避けて、料理は個々に
店内での飲食

(5) 冠婚葬祭等の行事について

多人数での会食
発熱や風邪の症状による欠席

(6) 働き方(学び方)について

テレワークやローテーション勤務
時差通勤・通学でゆっくりと
会議はオンライン

(7) その他

会話時間
身体活動量

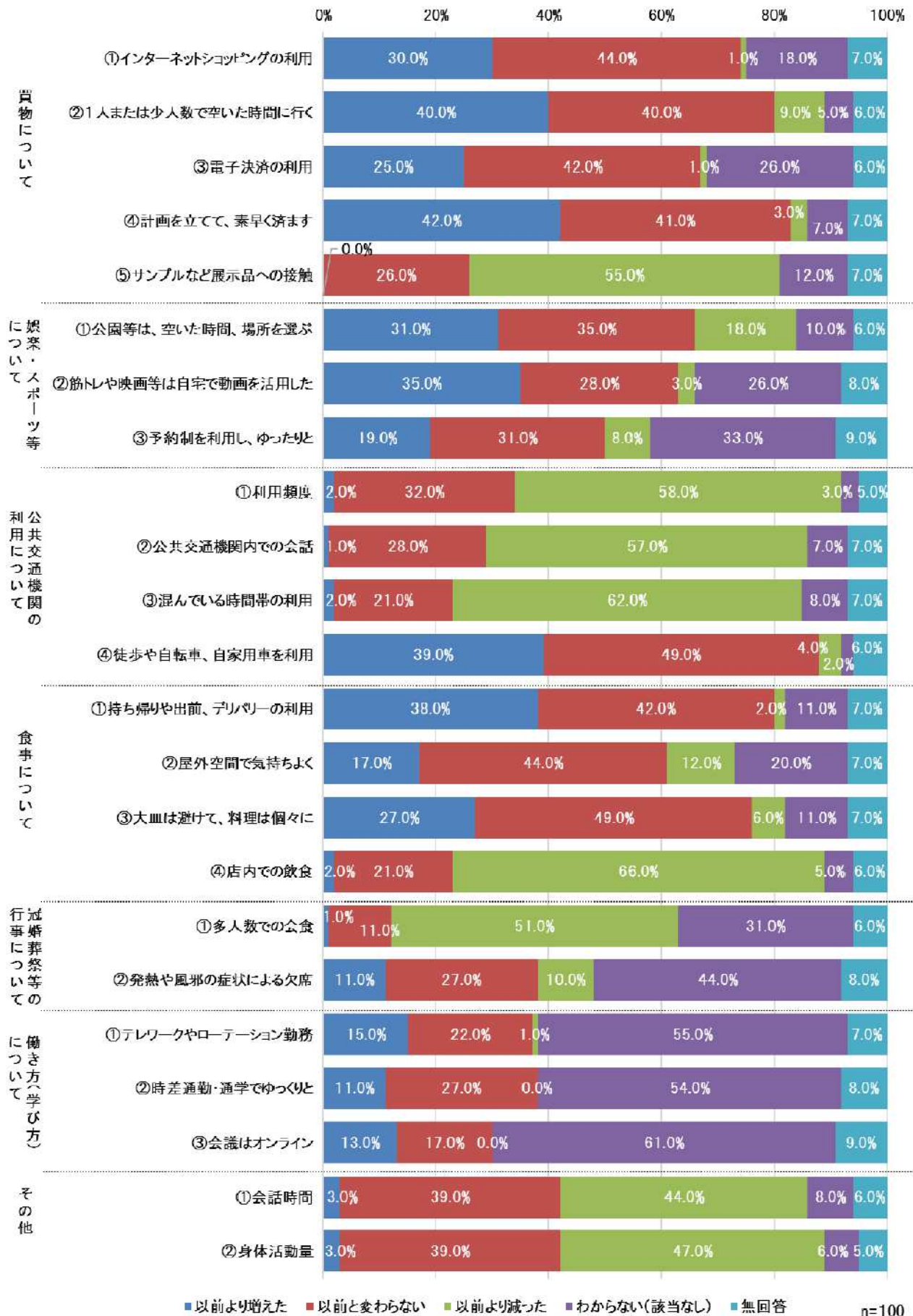
【回答数】

新型コロナウイルス感染拡大前と比べ 現在の生活の変化	以前より 増えた	以前と 変わらない	以前より 減った	(わ か ら な い (該 当 な し)	無 回 答	計
(1) 買物について						
インターネットショッピングの利用	30	44	1	18	7	100
1人または少人数で空いた時間に行く	40	40	9	5	6	100
電子決済の利用	25	42	1	26	6	100
計画を立てて、素早く済ます	42	41	3	7	7	100
サンプルなど展示品への接触	0	26	55	12	7	100
(2) 娯楽・スポーツについて						
公園等は、空いた時間、場所を選ぶ	31	35	18	10	6	100
筋トレや映画等は自宅で動画を活用した	35	28	3	26	8	100
予約制を利用し、ゆったりと	19	31	8	33	9	100
(3) 公共交通機関の利用について						
利用頻度	2	32	58	3	5	100
公共交通機関内での会話	1	28	57	7	7	100
混んでいる時間帯の利用	2	21	62	8	7	100
徒歩や自転車、自家用車を利用	39	49	4	2	6	100
(4) 食事について						
持ち帰りや出前、デリバリーの利用	38	42	2	11	7	100
屋外空間で気持ちよく	17	44	12	20	7	100
大皿は避けて、料理は個々に	27	49	6	11	7	100
店内での飲食	2	21	66	5	6	100
(5) 冠婚葬祭等の行事について						
多人数での会食	1	11	51	31	6	100
発熱や風邪の症状による欠席	11	27	10	44	8	100
(6) 働き方(学び方)について						
テレワークやローテーション勤務	15	22	1	55	7	100
時差通勤・通学でゆっくりと	11	27	0	54	8	100
会議はオンライン	13	17	0	61	9	100
(7) その他						
会話時間	3	39	44	8	6	100
身体活動量	3	39	47	6	5	100

【回答分布】

新型コロナウイルス感染拡大前と比べ 現在の生活の変化	以前より 増えた	以前と 変わらない	以前より 減った	(わ か ら な い (該 当 な し)	無 回 答	計
(1) 買物について						
インターネットショッピングの利用	30.0%	44.0%	1.0%	18.0%	7.0%	100.0%
1人または少人数で空いた時間に行く	40.0%	40.0%	9.0%	5.0%	6.0%	100.0%
電子決済の利用	25.0%	42.0%	1.0%	26.0%	6.0%	100.0%
計画を立てて、素早く済ます	42.0%	41.0%	3.0%	7.0%	7.0%	100.0%
サンプルなど展示品への接触	0.0%	26.0%	55.0%	12.0%	7.0%	100.0%
(2) 娯楽・スポーツについて						
公園等は、空いた時間、場所を選ぶ	31.0%	35.0%	18.0%	10.0%	6.0%	100.0%
筋トレや映画等は自宅で動画を活用した	35.0%	28.0%	3.0%	26.0%	8.0%	100.0%
予約制を利用し、ゆったりと	19.0%	31.0%	8.0%	33.0%	9.0%	100.0%
(3) 公共交通機関の利用について						
利用頻度	2.0%	32.0%	58.0%	3.0%	5.0%	100.0%
公共交通機関内での会話	1.0%	28.0%	57.0%	7.0%	7.0%	100.0%
混んでいる時間帯の利用	2.0%	21.0%	62.0%	8.0%	7.0%	100.0%
徒歩や自転車、自家用車を利用	39.0%	49.0%	4.0%	2.0%	6.0%	100.0%
(4) 食事について						
持ち帰りや出前、デリバリーの利用	38.0%	42.0%	2.0%	11.0%	7.0%	100.0%
屋外空間で気持ちよく	17.0%	44.0%	12.0%	20.0%	7.0%	100.0%
大皿は避けて、料理は個々に	27.0%	49.0%	6.0%	11.0%	7.0%	100.0%
店内での飲食	2.0%	21.0%	66.0%	5.0%	6.0%	100.0%
(5) 冠婚葬祭等の行事について						
多人数での会食	1.0%	11.0%	51.0%	31.0%	6.0%	100.0%
発熱や風邪の症状による欠席	11.0%	27.0%	10.0%	44.0%	8.0%	100.0%
(6) 働き方(学び方)について						
テレワークやローテーション勤務	15.0%	22.0%	1.0%	55.0%	7.0%	100.0%
時差通勤・通学でゆっくりと	11.0%	27.0%	0.0%	54.0%	8.0%	100.0%
会議はオンライン	13.0%	17.0%	0.0%	61.0%	9.0%	100.0%
(7) その他						
会話時間	3.0%	39.0%	44.0%	8.0%	6.0%	100.0%
身体活動量	3.0%	39.0%	47.0%	6.0%	5.0%	100.0%

【グラフ】



n=100

新型コロナウイルスが感染拡大前と現在を比べ、生活の中でどのような変化があったかを尋ねたところ、約半数の方が会話や身体的活動量が減ったと回答しています。

買物等に関しては、4割の方が、少人数・短時間での買物が増えたと回答しており、インターネットショッピングの利用（30.0%増）や電子決済の利用（25.0%増）も増加しています。

一方、公共交通機関の利用に関しては、約6割の方が、利用頻度が減ったと回答しており、利用する際にはなるべく会話をしないや時差利用等を行っています。また、公共交通機関の利用減少に伴い、徒歩や自転車、自家用車を利用する方が約4割増加しています。

食事等についても、約7割の方が、店内での飲食が減ったと回答しており、持ち帰りや出前、デリバリーの利用（38.0%増）が増加しています。

娯楽やスポーツ等に関しては、35.0%の方が自宅で動画を活用したと回答しています。

【問30 - 2】 新型コロナウイルス収束後もその変化（行動）は続けていきますか。

【収束後の行動（意向）】

- 1 続ける
- 2 多分続ける
- 3 わからない
- 4 多分続けない
- 5 続けない

（1）買物について

インターネットショッピングの利用
1人または少人数で空いた時間に行く
電子決済の利用

計画を立てて、素早く済ます
サンプルなど展示品への接触

（2）娯楽・スポーツ等について

公園等は、空いた時間、場所を選ぶ
筋トレや映画等は自宅で動画を活用した
予約制を利用し、ゆったりと

（3）公共交通機関の利用について

利用頻度
公共交通機関内での会話
混んでいる時間帯の利用
徒歩や自転車、自家用車を利用

（4）食事について

持ち帰りや出前、デリバリーの利用
屋外空間で気持ちよく
大皿は避けて、料理は個々に
店内での飲食

（5）冠婚葬祭等の行事について

多人数での会食
発熱や風邪の症状による欠席

（6）働き方（学び方）について

テレワークやローテーション勤務
時差通勤・通学でゆっくりと
会議はオンライン

（7）その他

会話時間
身体活動量

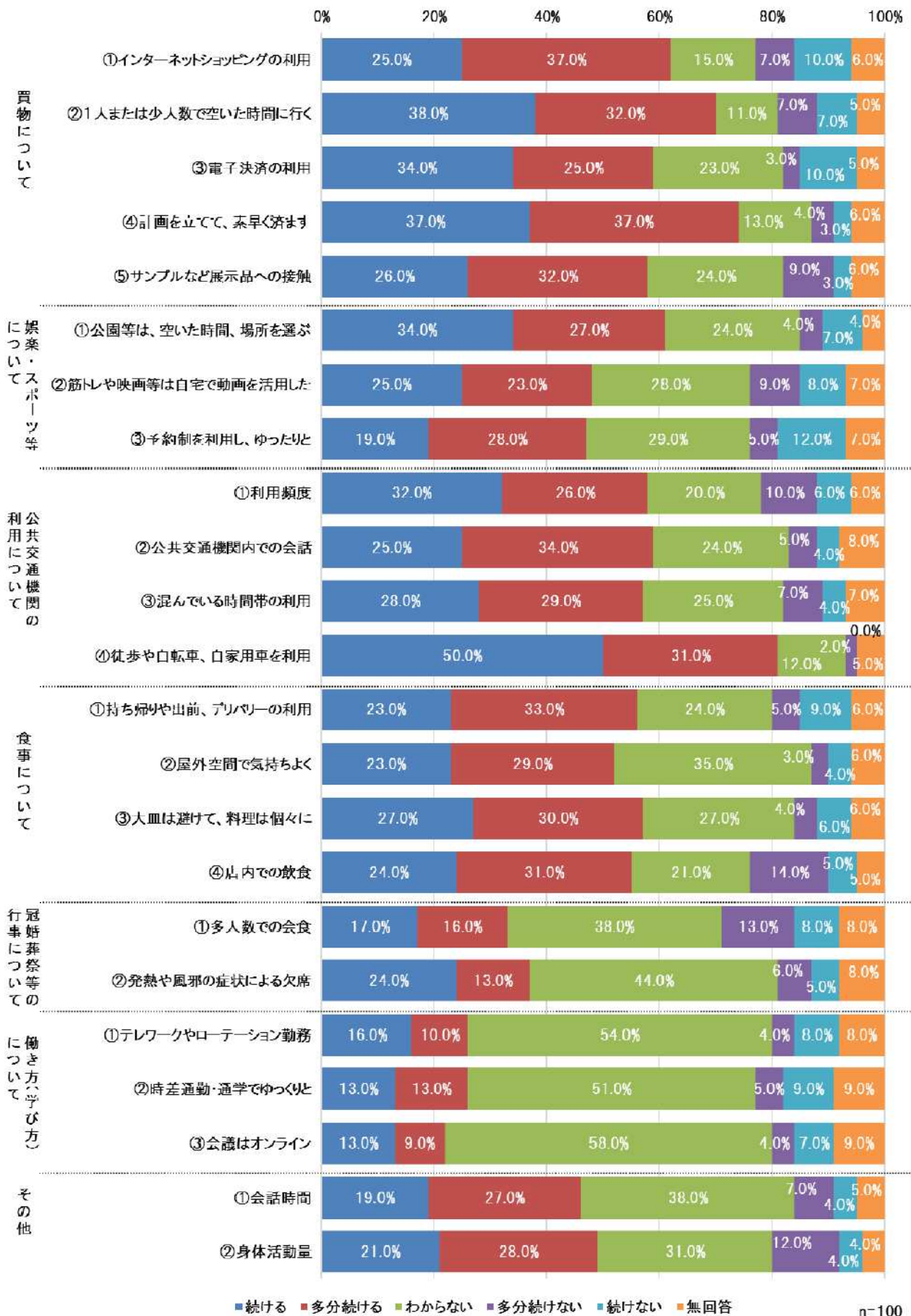
【回答数】

新型コロナウイルス収束後における 行動の変化の継続意向	続ける	多分続ける	わからない	多分続けない	続けない	無回答	計
(1) 買物について							
インターネットショッピングの利用	25	37	15	7	10	6	100
1人または少人数で空いた時間に行く	38	32	11	7	7	5	100
電子決済の利用	34	25	23	3	10	5	100
計画を立てて、素早く済ます	37	37	13	4	3	6	100
サンプルなど展示品への接触	26	32	24	9	3	6	100
(2) 娯楽・スポーツについて							
公園等は、空いた時間、場所を選ぶ	34	27	24	4	7	4	100
筋トレや映画等は自宅で動画を活用した	25	23	28	9	8	7	100
予約制を利用し、ゆったりと	19	28	29	5	12	7	100
(3) 公共交通機関の利用について							
利用頻度	32	26	20	10	6	6	100
公共交通機関内での会話	25	34	24	5	4	8	100
混んでいる時間帯の利用	28	29	25	7	4	7	100
徒歩や自転車、自家用車を利用	50	31	12	2	0	5	100
(4) 食事について							
持ち帰りや出前、デリバリーの利用	23	33	24	5	9	6	100
屋外空間で気持ちよく	23	29	35	3	4	6	100
大皿は避けて、料理は個々に	27	30	27	4	6	6	100
店内での飲食	24	31	21	14	5	5	100
(5) 冠婚葬祭等の行事について							
多人数での会食	17	16	38	13	8	8	100
発熱や風邪の症状による欠席	24	13	44	6	5	8	100
(6) 働き方(学び方)について							
テレワークやローテーション勤務	16	10	54	4	8	8	100
時差通勤・通学でゆっくりと	13	13	51	5	9	9	100
会議はオンライン	13	9	58	4	7	9	100
(7) その他							
会話時間	19	27	38	7	4	5	100
身体活動量	21	28	31	12	4	4	100

【回答分布】

新型コロナウイルス収束後における 行動の変化の継続意向	続ける	多分続ける	わからない	多分続けない	続けない	無回答	計
(1) 買物について							
インターネットショッピングの利用	25.0%	37.0%	15.0%	7.0%	10.0%	6.0%	100.0%
1人または少人数で空いた時間に行く	38.0%	32.0%	11.0%	7.0%	7.0%	5.0%	100.0%
電子決済の利用	34.0%	25.0%	23.0%	3.0%	10.0%	5.0%	100.0%
計画を立てて、素早く済ます	37.0%	37.0%	13.0%	4.0%	3.0%	6.0%	100.0%
サンプルなど展示品への接触	26.0%	32.0%	24.0%	9.0%	3.0%	6.0%	100.0%
(2) 娯楽・スポーツについて							
公園等は、空いた時間、場所を選ぶ	34.0%	27.0%	24.0%	4.0%	7.0%	4.0%	100.0%
筋トレや映画等は自宅で動画を活用した	25.0%	23.0%	28.0%	9.0%	8.0%	7.0%	100.0%
予約制を利用し、ゆったりと	19.0%	28.0%	29.0%	5.0%	12.0%	7.0%	100.0%
(3) 公共交通機関の利用について							
利用頻度	32.0%	26.0%	20.0%	10.0%	6.0%	6.0%	100.0%
公共交通機関内での会話	25.0%	34.0%	24.0%	5.0%	4.0%	8.0%	100.0%
混んでいる時間帯の利用	28.0%	29.0%	25.0%	7.0%	4.0%	7.0%	100.0%
徒歩や自転車、自家用車を利用	50.0%	31.0%	12.0%	2.0%	0.0%	5.0%	100.0%
(4) 食事について							
持ち帰りや出前、デリバリーの利用	23.0%	33.0%	24.0%	5.0%	9.0%	6.0%	100.0%
屋外空間で気持ちよく	23.0%	29.0%	35.0%	3.0%	4.0%	6.0%	100.0%
大皿は避けて、料理は個々に	27.0%	30.0%	27.0%	4.0%	6.0%	6.0%	100.0%
店内での飲食	24.0%	31.0%	21.0%	14.0%	5.0%	5.0%	100.0%
(5) 冠婚葬祭等の行事について							
多人数での会食	17.0%	16.0%	38.0%	13.0%	8.0%	8.0%	100.0%
発熱や風邪の症状による欠席	24.0%	13.0%	44.0%	6.0%	5.0%	8.0%	100.0%
(6) 働き方(学び方)について							
テレワークやローテーション勤務	16.0%	10.0%	54.0%	4.0%	8.0%	8.0%	100.0%
時差通勤・通学でゆっくと	13.0%	13.0%	51.0%	5.0%	9.0%	9.0%	100.0%
会議はオンライン	13.0%	9.0%	58.0%	4.0%	7.0%	9.0%	100.0%
(7) その他							
会話時間	19.0%	27.0%	38.0%	7.0%	4.0%	5.0%	100.0%
身体活動量	21.0%	28.0%	31.0%	12.0%	4.0%	4.0%	100.0%

【グラフ】

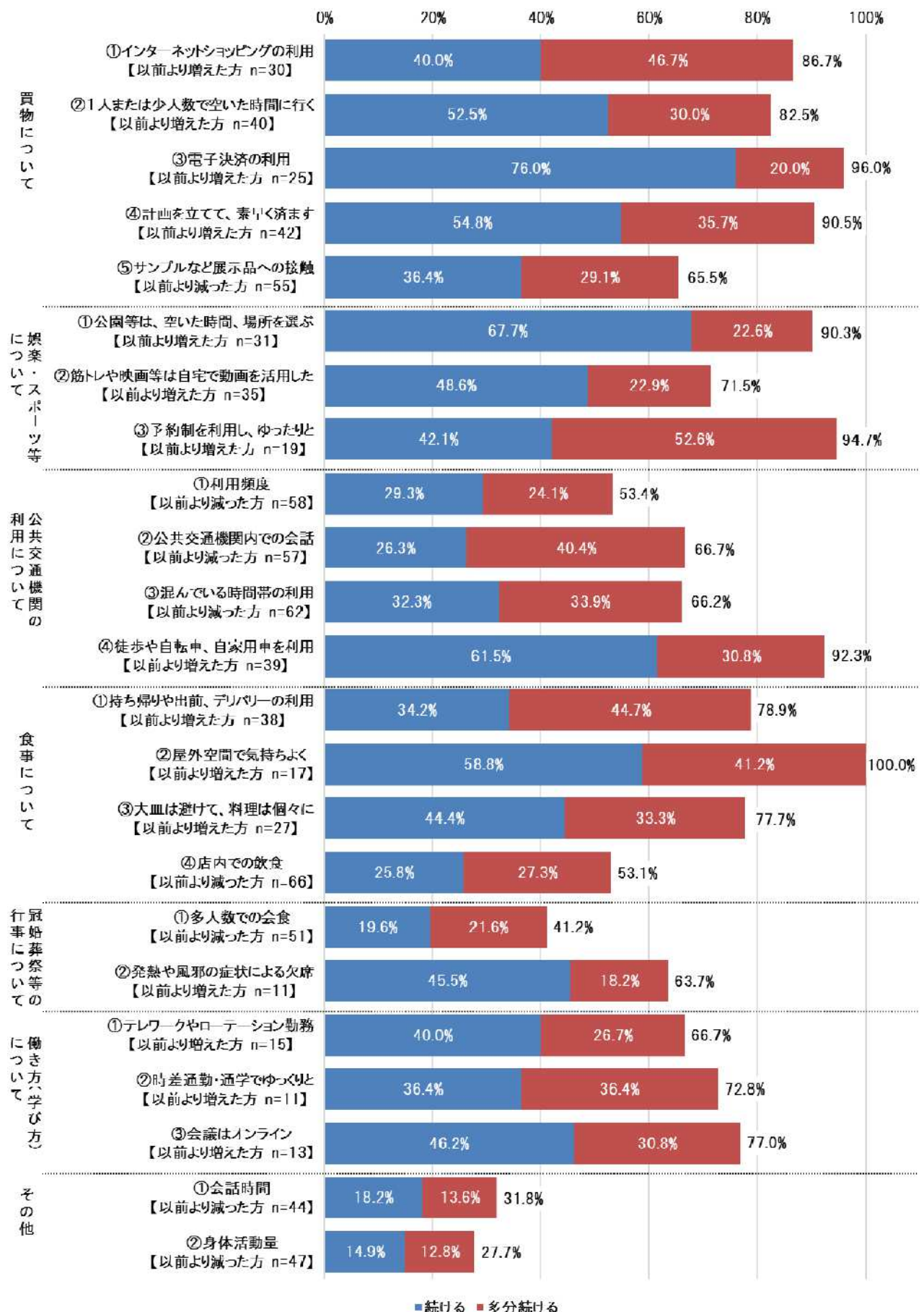


■ 続ける ■ 多分続ける ■ わからない ■ 多分続けない ■ 続けない ■ 無回答

n=100

新型コロナウイルス感染拡大前と比べ生活に変化があったと方の収束後の行動継続意向

▶「問30-1」の各項目において「以前より増えた」もしくは「以前より減った」と回答した方



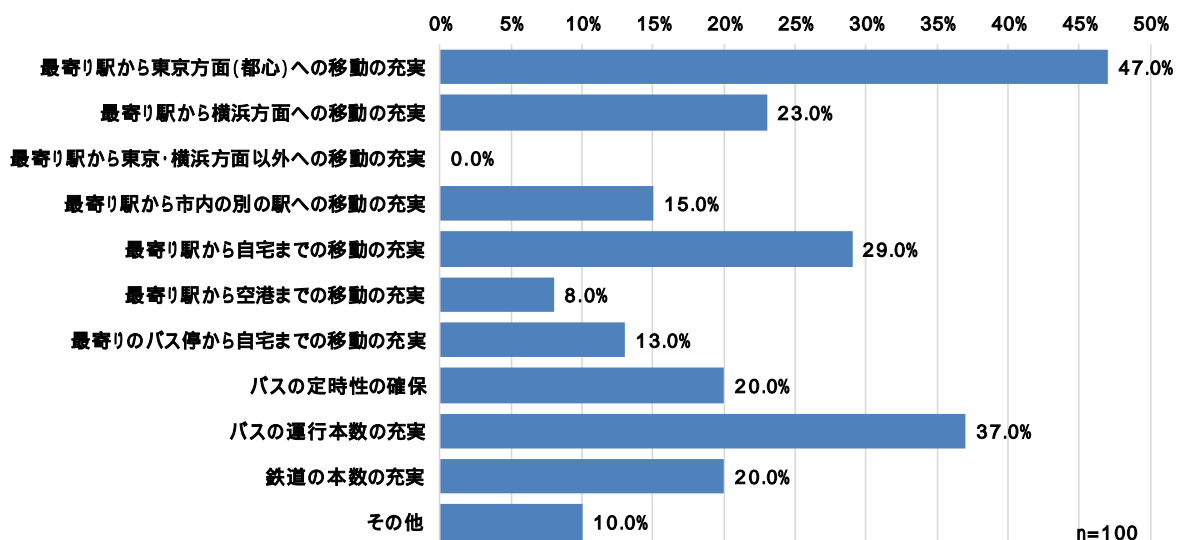
新型コロナウイルスの感染拡大に伴う生活変化について、新型コロナウイルスが収束後もその変化（行動）を継続するかを尋ねたところ、感染拡大前と比べ、インターネットショッピングの利用や電子決済の利用が増加した方の約9割は、収束後も利用を継続する意向を持っています。また、食事に関しても、持ち帰りや出前、デリバリーの利用継続が約8割、店内での飲食については約半数の方が控えることを継続する意向を持っています。

仕事（学び方）に関しては、「わからない」という回答が多かったものの、テレワークや時差通勤が感染拡大前と比べ増加した方は、約7割が今後も継続したいという意向を持っています。

【問3 1】 令和元年9月に実施した市民アンケートでは、相模原駅北口のまちづくりにおいて力を入れてほしいことは、「鉄道・バスなどの公共交通網の充実」が最も高い結果となりましたが、あなたが望む公共交通網の充実は次のうちどれですか。（上位3つまで回答）

- 1 最寄り駅から東京方面（都心）への移動の充実
- 2 最寄り駅から横浜方面への移動の充実
- 3 最寄り駅から東京・横浜方面以外への移動の充実（具体的に)
- 4 最寄り駅から市内の別の駅への移動の充実
- 5 最寄り駅から自宅までの移動の充実
- 6 最寄り駅から空港までの移動の充実
- 7 最寄りのバス停から自宅までの移動の充実
- 8 バスの定時性の確保
- 9 バスの運行本数の充実
- 10 鉄道の本数の充実
- 11 その他（具体的に)

選択肢	回答数	回答分布
最寄り駅から東京方面（都心）への移動の充実	47	47.0%
最寄り駅から横浜方面への移動の充実	23	23.0%
最寄り駅から東京・横浜方面以外への移動の充実	0	0.0%
最寄り駅から市内の別の駅への移動の充実	15	15.0%
最寄り駅から自宅までの移動の充実	29	29.0%
最寄り駅から空港までの移動の充実	8	8.0%
最寄りのバス停から自宅までの移動の充実	13	13.0%
バスの定時性の確保	20	20.0%
バスの運行本数の充実	37	37.0%
鉄道の本数の充実	20	20.0%
その他	10	10.0%
回答者数	100	-



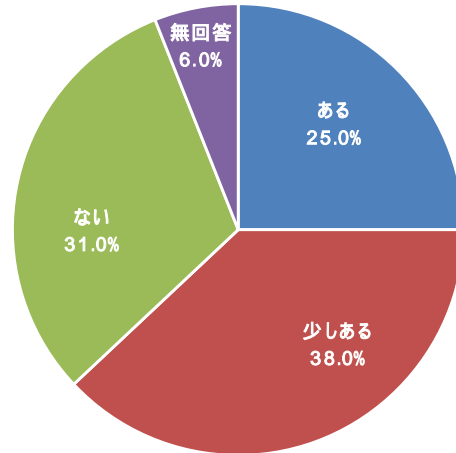
公共交通網の充実は、「最寄り駅から東京方面（都心）への移動の充実」が 47.0%と最も多く、次いで、「バスの運行本数の充実」が 37.0%、「最寄り駅から自宅までの移動の充実」が 29.0%となっています。

【問3 2】 地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるためには、地域の人々によるまちづくり（エリアマネジメント活動）が重要ですが、あなたはエリアマネジメント活動への参加に興味がありますか。（回答は1つ）

- 1 ある 2 少しある 3 ない

選択肢	回答数	回答分布
ある	25	25.0%
少しある	38	38.0%
ない	31	31.0%
無回答	6	6.0%
計	100	100.0%

エリアマネジメント活動への興味については、約6割の方（「ある」及び「少しある」の合計）が興味を持っています。



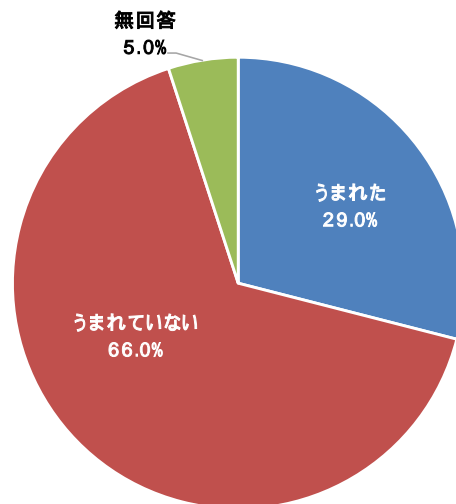
n=100

【問3 3】 相模原駅北口のまちづくりコンセプトは、「多様な交流が新たな価値をうみだすライフ×イノベーション シティ」ですが、あなたの生活の中で、ここ1年程度の間になんか新たな友人や仲間、交流がうまれましたか。（回答は1つ）

- 1 うまれた（問3 4へ） 2 うまれていない（問3 5へ）

選択肢	回答数	回答分布
うまれた	29	29.0%
うまれていない	66	66.0%
無回答	5	5.0%
計	100	100.0%

ここ1年程度の間で新たな友人や仲間、交流がうまれたと回答した方は約3割という結果となっています。



n=100

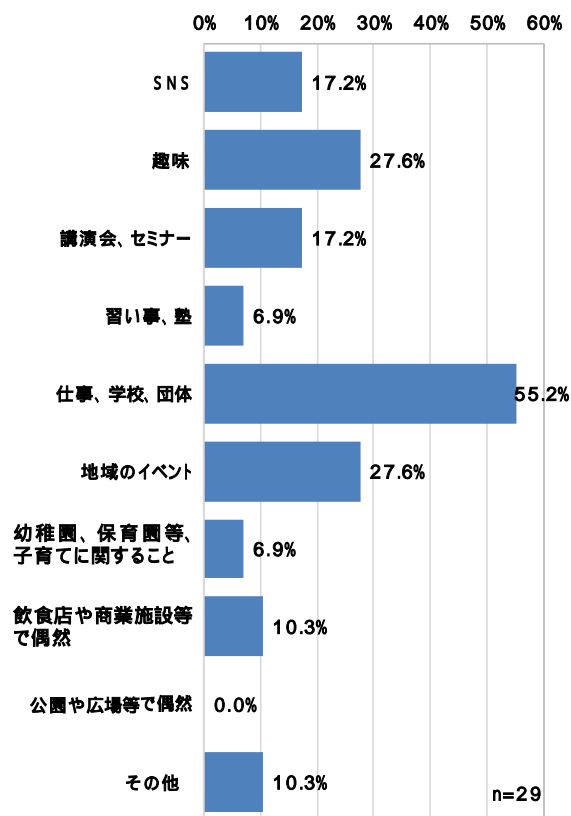
問33で「1 うまれた」と回答した方へお伺いします

【問34】 新たな友人、仲間、交流がうまれるきっかけとなったものは何ですか。あてはまるものすべてお答えください。(回答は複数可)

- 1 SNS
- 2 趣味
- 3 講演会、セミナー
- 4 習い事、塾
- 5 仕事、学校、団体
- 6 地域のイベント
- 7 幼稚園、保育園等、子育てに関すること
- 8 飲食店や商業施設等で偶然
- 9 公園や広場等で偶然
- 10 その他()

選択肢	回答数	回答分布
SNS	5	17.2%
趣味	8	27.6%
講演会、セミナー	5	17.2%
習い事、塾	2	6.9%
仕事、学校、団体	16	55.2%
地域のイベント	8	27.6%
幼稚園、保育園等、子育てに関すること	2	6.9%
飲食店や商業施設等で偶然	3	10.3%
公園や広場等で偶然	0	0.0%
その他	3	10.3%
回答者数	29	-

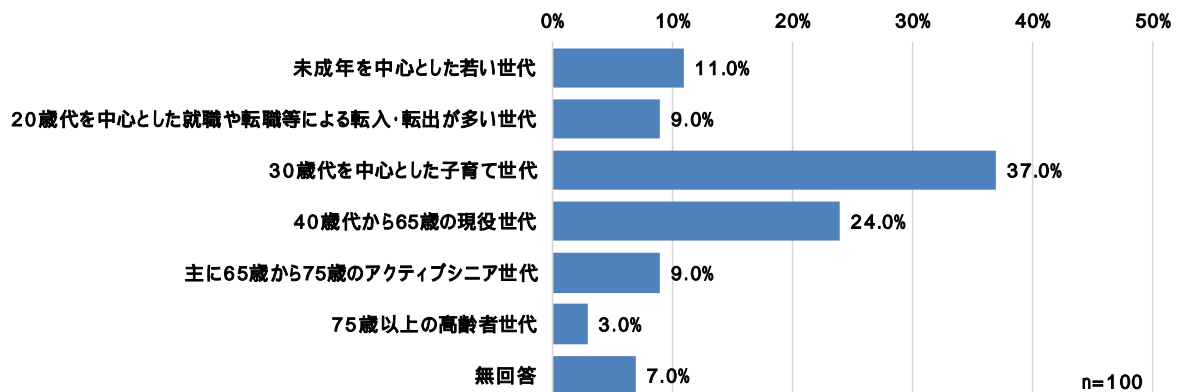
新たな友人、仲間、交流がうまれるきっかけとなったものは「仕事、学校、団体」が55.2%と最も多く、次いで「趣味」、「地域のイベント」が27.6%となっています。



【問35】 今後、少子高齢化が進展する中、持続可能なまちづくりを進めていくためには、どのような世代を主たるターゲットにしたまちづくりを進めていく必要があると思いますか。（回答は1つ）

- 1 未成年を中心とした若い世代
- 2 20歳代を中心とした就職や転職等による転入・転出が多い世代
- 3 30歳代を中心とした子育て世代
- 4 40歳代から65歳の現役世代
- 5 主に65歳から75歳のアクティブシニア世代
- 6 75歳以上の高齢者世代

選択肢	回答数	回答分布
未成年を中心とした若い世代	11	11.0%
20歳代を中心とした就職や転職等による転入・転出が多い世代	9	9.0%
30歳代を中心とした子育て世代	37	37.0%
40歳代から65歳の現役世代	24	24.0%
主に65歳から75歳のアクティブシニア世代	9	9.0%
75歳以上の高齢者世代	3	3.0%
無回答	7	7.0%
計	100	100.0%



今後のまちづくりにおいて、どのような世代を主たるターゲットにするかについては、「30歳代を中心とした子育て世代」が37.0%と最も多く、次いで、「40歳代から65歳の現役世代」が24.0%、「未成年を中心とした若い世代」が11.0%となっています。

【問36】 アフターコロナ、ウィズコロナの時代も踏まえ、あなたの生活の中で駅前に必要な機能、望ましい駅前とはどのようなものですか。ご自由にご記入ください。

主な意見

○商業・生活利便に関する意見

- ・安心して買物ができる便利な駅前であってほしいと思います。アフターコロナ、ウィズコロナの時代だったら、感染症対策がしっかり施されていることが大切だと思います。きちんと対策に取り組んでいるお店だと感じたら、買物をして応援したくなります。清潔感と活気のある駅前が理想的だと思います。
- ・大型ショッピングセンター（スーパー、病院、市役所派出所、銀行、郵便局、スーパー銭湯、子どもの遊び場、安価レストラン等を組み込んだ）
- ・自宅で映画鑑賞や読書が増えたので、レンタル屋、図書館が充実してくれたら嬉しい。
- ・幅広い商店が建ち並ぶまちづくり。
- ・用事が一度に済む。駅の南北の行き来のしやすさ。

○公共施設に関する意見

- ・市役所の出張所が駅前にあれば、外出する際のついでに用事を済ませられるので、便利だと思います。子育て支援給付金の申請や乳児医療証の返却など、市役所宛の提出物を集めるポストのようなもの（切手不要）があると便利だと思います。
- ・行政機関の出張所の充実（相談窓口・リモート機能も併設して24時間対応）、図書館の本の予約受け取り（受け取り場所を指定して）・返却、駅周辺の案内板の充実、地産商品（農産物など）の即売ブース。相模大野駅から中央公園への旧伊勢丹の通路のような通行帯を是非確保してほしいと思います。
- ・市役所の連絡所でなく、まちづくりセンターとメディカルセンターの充実。橋本のように公民館。まちづくりセンターの職員の増員が特に必須。あと、子どもや高齢者・障害などの小地域活動の拠点と映画館のような施設。シアターふちのべみたいなので良いので、みんなが集える施設。新しい未来に対応できる多目的施設。

○交通に関する意見

- ・小田急延伸とパーク・アンド・ライド施設の整備。アフターコロナとして、なるべく自己手段（自動車、自転車）で駅に行くことが望まれる。そうすることで、鉄道を更に利用し易くする整備が必要と考える。駐車場、駐輪場の拡充と、それに合わせて商業施設の設置。これらは、広く住民の利便性の向上につながるので、税金の使い方としては妥当であると考えます。
- ・私自身が車の運転をしないので、駅の近くに居住することで、鉄道やバスといった公共交通機関を利用しやすい生活を選んでいきます。これは、スーパーや生活必需品を購入できるお店の近くに住むことと同義であり、とても便利な環境であると思っています。一方で、駅前には様々な人の往来があることから、自転車の盗難やゴミの不法投棄、安全への不安といった側面があることも否めません。これからの時代を考えると、人との関わり方や生活様式の変化など未知の部分も多いですが、「駅前の利便性と安全性」がバランスよく保たれるよう望んでいます。
- ・リニア駅に伴い将来的にモノレールで行けるよう開発希望。橋本地区の大手工場の移転。

○コロナウイルス対策に関する意見

- ・コロナ感染予防を備えた「一休み」できるような、一服できる休憩コーナーがあれば、高齢者でも出向く事ができると思います（駅を利用して外出しやすい）。
- ・密を避けられるような仕組み。例えば広い広場や、駅に到着した人が速やかに駅を離れられるような仕組み。
- ・空気清浄機を取りつけてほしい。

○公園等オープンスペースに関する意見

- ・駅前には人が集まる場所なので公園（広ければ、なお嬉しい）があるとよい。また、文化的なことができるよう、小さくてもホールや気軽に借りられる会議室などの部屋があると良いと考えられる。
- ・駅前開発的な発想はやめてもらいたい。商業施設立地ではなく、生活の為の役所などの出張所を設置する程度にし、広大な緑地の公園と広い駐車場を設置すれば良いと思う。生活の豊かさを感じられるものが欲しい。駅前開発は古い。
- ・人の混雑がなく開放的、都内でリニューアルした宮下公園みたいな空間。

○安全・安心に関する意見

- ・安全、タバコの煙のない駅前。安全には夜も明るいことも必要でしょう。
- ・電光掲示板等で、健康・衛生等の生活情報、事件・事故等の危険情報を周知して欲しい。

○子育て支援に関する意見

- ・子育て世代が交通機関を利用する際に困らないように、おむつ替えのできるスペースや授乳室が一つになったスペース、緊急で必要になるおむつやベビーフード、子ども用おやつなどが売られているコンビニです。すべての駅では難しいと思いますが、子どもが集まりやすい駅にあるとより便利だと感じ、頻繁に行きたいと思えると思います。
- ・駅ビルに授乳・赤ちゃんスペースが無くて残念に思った経験があるので、子育て世帯・高齢者に優しい環境づくりをされた駅を望みます。コロナにより、なかなか駅を利用することも減ったので、より利用し易い環境があると良いと思います。

○高齢者支援に関する意見

- ・バスの待ち時間などに、気軽に相談できる高齢者支援センターなどが駅前にあつたらうれしいです。保健師さんなども常駐していて、健康相談などもできたらと思います。
- ・高齢者が集まれるサロンのような場所。高齢者支援センターがあるが、狭く、既に集まっている人が多数いて、入りにくい。もう少し広い施設が欲しい。

○その他

- ・今後ますます少子高齢化が進んでいくことを考えていくと、駅前に必要な機能は多く求められていると思う。思いつくままにその機能（施設）を列記する。駐車場・駐輪場、憩いの場所（公園、図書館、ホール）、公共機関（役所、税務署、警察駐在所、金融機関）、店舗（特に飲食店）。
- ・他県からお金を落としてもらえるようなイベントを開催できる施設の誘致。駅からアクセスの良い場所にあれば活気づく。
- ・現状で満足です。

- ・一義的には交通網の充実、娯楽設備、商店の適切な配置、24時間利用できる交流の場、緊急時の医療機関などの配置、ただし、金融機関は駅前から少し離れた所に置く。駅前に金融機関を置くと夜間が寂れたものになる。
- ・ゆとりのある駅前広場。人・車・店舗・道路・街路樹が人の気持ちを和ませる空間をもったエリア。他地域から来た人に記念に撮っておこうと思わせる雰囲気のあるエリア。そして市を代表して人が立ち寄ることができるエリア。市の印象として人の記憶に残るような空間エリア。
- ・駅前のトイレの充実が望ましい軽く手を洗えるような機能もあって良いと思います。
- ・アニメの聖地
- ・明るくて開けている。案内が分かりやすい。これまでは駅前で用事が済んで何でもそろっているのが便利と思っていたけれど、既にすてきなお店が沢山あるので、それらをつなぐ案内板みたいな役割があると、市内の流通が促されるのではないかと。大型店やフランチャイズを広めるのではなく、今ある個人店さんを応援したい。また、畑など緑豊かな自然を生かした商業に目を向けてほしい。間伐材の利用、脱プラスチック、有機野菜の普及など相模原市だからこそ！の売りは経済に振り回されず地球と共存していける未来にあると思います。その最先端を行ける資源に恵まれているので有効利用してほしい。住宅地はこれ以上増やさないでほしい。空き家もたくさんあるのでその活用や、農業に使っていた土地はそのまま農業が引き継げるようなマッチングなど、次の世代の育成につなげてほしい。子どもたちに有機野菜の給食を届けたいママたちが学校や行政と協力してできるシステムなどがあれば喜んで協力したいと思います！農業に力を入れて地産地消が叶うまちになれると思います。野菜の美味しい相模原、必然的にアスファルトが増えず緑が増える、ごみ削減、バスの充実などでSDGs推進、シビックプライドの向上、全ては資源の有効活用にあると思います。